報道関係各位

2022年12月13日

会社名：株式会社サーキュレーション

コード番号：7379東証グロース

サーキュレーションの「人が繋ぐ事業承継」サービスを通し、株式会社デジタルプラスが株式会社Tsunagaruより デジタルクリエイティブ事業を譲り受け

～フィンテック事業×クリエイティブのシナジーで顧客体験向上を目指す～

20,000名以上のプロの経験・知見を複数の企業でシェアし、経営課題を解決するプロシェアリング事業を運営する株式会社サーキュレーション（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：久保田 雅俊、以下サーキュレーション）のサービスの一つである「人が繋ぐ事業承継」を活用し、フィンテック事業を主力とする株式会社デジタルプラス（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：菊池 誠晃、以下デジタルプラス）が、デジタルクリエイティブ事業を運営する株式会社Tsunagaru（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：大谷 晃巨、以下Tsunagaru）の事業を譲り受けたことをお知らせします。



左：株式会社デジタルプラス代表取締役社長 菊池 誠晃氏、右：株式会社Tsunagaru代表取締役社長 大谷 晃巨氏

All rights reserved by CIRCULATION Co., Ltd.

■デジタルクリエイティブ事業とのシナジーでフィンテック事業の顧客体験向上を目指す

譲渡企業であるTsunagaru代表の大谷 晃巨氏は経営者でもありながら、自身もトップクリエイターとして活躍し、プロ人材としてサーキュレーションが運営するプロシェアリングを通じて、大手IT企業を中心にWEBデザイン領域の支援実績が豊富です。

一方、経営者としては、Webサイトを中心にデザイン設計およびブランディングといったデジタルクリエイティブ事業を運営する中で、社員が10名を超えてから自身のクリエイターとしての活動よりも、経営者として組織マネジメントが求められる時間が増えてきました。
個人としてもクリエイターとしての感性を磨く環境に身を置きたい一方、自身が育てたデジタルクリエイティブ事業をより発展させたい。そのような想いから、サーキュレーションの「人が繋ぐ事業承継」サービスに相談し事業の譲渡を検討されました。

譲受企業であるデジタルプラスは、これまでも複数の経営テーマの解決手段としてプロシェアリングを活用してきました。主力のフィンテック事業においてはカスタマーサクセス強化による顧客ニーズに沿ったサービス展開による売上単価向上と、決済手段や提供範囲の拡大による流通単価の向上を目指しています。その実現に必要なクリエイティブ・企画力の強化のために、シナジーが見込めるＭ＆Ａを検討していました。

当社には本件で仲介手数料が発生しております。本件による業績に与える影響は軽微です。

■Ｍ＆Ａ概要

譲渡企業
– 企業名：株式会社Tsunagaru
– 事業概要：デジタルクリエイティブ事業
– 本社所在地：東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス 2F
– 従業員：10名

譲受企業
– 企業名：株式会社デジタルプラス
– 事業概要：フィンテック事業　GAFAメディア事業
– 本社所在地：東京都渋谷区元代々木町30-13 ONEST元代々木スクエア
– 従業員数：18名
– 譲受理由：クリエイティブ、企画力のリソースの強化、及び制作リソースの拡充のため

■株式会社Tunagaru 代表取締役社長 大谷 晃巨氏よりコメント

株式会社Tsunagaruは “Connect Creativity with your life” を理念としております。

All rights reserved by CIRCULATION Co., Ltd.

多くの人の生活やその先の人生を見据えながら「デザインと人の生活をつないでいく」ことを目的とし、Webデザインを出発点に、「お客様の人生につながるデザイン」を提供してきました。
同時にお客様へよりクオリティの高いサービスを提供するために、社員の生活環境や価値観も特に大切にしてきました。
個人の考え方や置かれている環境によって、LifeとWorkのバランスは異なるもの。
個人を尊重し認め合って、お互いが働きやすい環境を創ることが、よりよいクリエイティブに繋がってくるとの想いで、ここまで事業を伸ばしてまいりました。
一方、私個人も、クリエイターとしてより感性が磨ける環境に身を置きたい想いと、組織のさらなる発展・成長も望んでおりました。

その想いを実現する一つの手段として、メンバーおよび私がクリエイターとしてより高いパフォーマンスを発揮できる環境を創ってくれる企業と手を組むこと（M＆A）を検討し、サーキュレーションへ相談しました。
その後デジタルプラス菊池社長をご紹介いただきましたが、菊池社長の考えと私の考えが一致し、この会社であれば事業を拡大しながら、クリエイターのスキル・感性を向上させてくれると実感し、手を組むことを決意いたしました。

■株式会社デジタルプラス 代表取締役社長 菊池 誠晃氏よりコメント
弊社は主要事業でありますフィンテック事業におきまして、登録クライアント数の増加に伴い2023年9月期よりカスタマーサクセスを本格的に立ち上げ、クライアントのニーズに沿ったサービス展開を推進させることにより、取引一社あたりの売上単価向上を目指しております。
また、2023年には資金移動業を取得、マイナカード等によるeKYCの機能を実装し、WEB3.0時代に向け、既存の暗号資産に加えてデジタル給与即時払い、個人間送金等、提供範囲を大幅に拡大予定、流通単価を最大化させていくことも同時に計画しております。

これらの戦略実行を掲げていたところ、サーキュレーションを通じて、Tsunagaru社の大谷社長に出会いました。
Tsunagaru様は“Connect Creativity with your life” を理念とし、多くの人の生活やその先の人生を見据えながら「デザインと人の生活をつないでいく」ことを目的として事業を展開されておりました。
大谷社長および社員様と共に事業を行うことは、弊社にとってもクリエイティブ、企画力の強化につながるリソースの強化、及び制作リソースの拡充が可能となり、事業成長をより強固なものにできると判断いたしました。
今回の事業譲受は我々にとってまだまだ序章に過ぎません。
リアル超えに向け、サーキュレーションのプロシェアリング「人が繋ぐ事業承継」サービスには今後も期待しております。

All rights reserved by CIRCULATION Co., Ltd.

■「人が繋ぐ事業承継」について

20,000名以上のプロ人材の経験・知見を活用して、事業承継における「人と組織」の課題を解決することで、事業の発展を支援する新しい事業承継サービスです。

①決算書不要の【事業承継診断】

外資系コンサル出身者、各業界のトップレベルの専門家・経営者層によるマーケット動向を踏まえた成長戦略の提言、自社株式の相続税評価額を算出することで経済的な負担を見積もるファイナンシャルレポートを行います。

② 専門家チームが後継者を支える【親族（社内）承継支援】

経営戦略、人事制度、事業開発、マーケティングなど専門性を有したプロ人材によるチームを組成することで、カリスマ経営から組織経営へスムーズに移行。また、メンター制度により経営レベルの引き上げを行う後継者育成も行います。

③ 統合プロセスまで踏み込む【第三者承継（M&A）支援】

投資銀行出身者によるM&A支援。M&A成立後も、実績を持つ経営人材が組織の統合プロセス支援を行います。一度親族(社内)承継を行なった上でM&Aを検討することも可能です。

『人が繋ぐ事業承継』Webページ URL：https://circu-shoukei.jp

問い合わせ先：株式会社サーキュレーション 事業承継サービス事務局
TEL: 03-6256-0467（代表）
Email: shoukei@circu.co.jp

プロシェアリングを活用し最適なプロ人材と共に進めていくことで、社内のリソースだけでは解決できなかった経営課題を解決することが可能となります。サーキュレーションは、今後も外部のプロ人材を活用いただくことで、様々な経営課題を解決し、企業の変革の一助を担っていきます。

【企業概要】

会社名　株式会社サーキュレーション
公式HP　https://circu.co.jp/
代表者　代表取締役社長 久保田 雅俊
設立　2014年1月6日
所在地　東京都渋谷区神宮前3-21-5　サーキュレーションビルForPro
「世界中の経験・知見が循環する社会の創造」というビジョンのもと、外部プロ人材の経験・知見を複数の企業で活用するプロシェアリング事業を運営しています。高い専門性を有するプロ人材の経

All rights reserved by CIRCULATION Co., Ltd.

験・知見を雇用ではなくプロジェクトベースで活用頂くことで、企業の抱える課題の解決、ミッションの達成を支援します。
20,000名以上のプロ人材のリソースから、企業の経営課題・業界・成長フェーズ・社風・経営における理念・思想を鑑み、企業に最適なプロ人材を選出、課題解決プロジェクトチームを組成します。登録している20代から70代のプロ人材は、インタビューを実施し、独自の人材アセスメントにより、スキル・経験・志向性・人物について適正な評価・知見を蓄積しています。2014年設立以来、導入実績は4,103社／12,687プロジェクトを数えます。(2022年10月末時点)

【プレスリリースに関するお問合せ先】
株式会社サーキュレーション 広報／竹内
TEL: 03-6256-0467
FAX: 03-6256-0476
Email: public_relations@circu.co.jp

All rights reserved by CIRCULATION Co., Ltd.